

## 「道の駅奥入瀬ろまんパーク（青森県十和田市）」 旧奥入瀬麦酒館・旧味噌館 民営化スタート！ 4月中旬、デザイン新たに奥入瀬ビールの販売を開始！

株式会社 A-WORLD（本社：青森県十和田市、代表取締役：古里宣光）は、道の駅奥入瀬ろまんパーク（青森県十和田市）内の旧奥入瀬麦酒館及び旧味噌館について、十和田市の民営化方針（令和2年10月9日）を受け、令和4年4月1日から民間事業者として運営をスタートします。

その事業展開の第一弾として、四半世紀に渡って造られてきた奥入瀬ブルワリー（奥入瀬ビール）を引き継ぎ、令和4年4月中旬から定番4種（ピルスナー、ヴァイツェン、アンバーラガー、ダークラガー）をクラシックタイプに据え、デザインをリニューアルして販売を開始します。また、今後はりんごなどの青森食材を活用したオリジナルクラフトビールの製造にもチャレンジする予定です。

道の駅奥入瀬ろまんパークが、十和田、青森ファンが国内外から集う、青森の新しいランドマークとなるよう、旧奥入瀬麦酒館及び旧味噌館の利活用を図って参ります。



### 奥入瀬ブルワリーのコンセプト

（1997年、旧十和田湖町によって設立、一般財団法人十和田湖ふるさと活性化公社が製造開始。）

古くからの火山活動によって生まれた八甲田、十和田湖、奥入瀬溪流。  
ぶなをはじめとする広大な落葉広葉樹の森は、長い年月をかけて清らかな水を育み、  
豊かな郷（さと）の恵みをいまへとつないできました。  
奥入瀬ブルワリーは、遥か縄文の昔からの大自然をそばに感じ、恵みを分かち合う、  
北国・青森で1997年から続くブルワリーです。

### 奥入瀬ビールの特徴

1. 水 奥羽山脈の北端に位置する八甲田連峰。世界有数のぶなの森から、長い年月をかけて湧き出す伏流水。湧水場所が奥入瀬溪流のそばのため、私たちはこれを「奥入瀬の源流水」と呼んでいます。奥入瀬ブルワリーで造られるビールは、すべてこの「奥入瀬の源流水」を使用しています。

II. 人 ビールはヨーロッパスタイル。ヘッドブルワーはチェコで技術を学び、1997年に奥入瀬ブルワリーを立ち上げました。20年以上にわたって愛される4つの定番ビールは、ブルワリー立ち上げ当時から続く人気商品。使用原料にこだわりながら、日々の研究でブレない味とクオリティを追及し続けています。

III. 場 素晴らしい自然の中で、その恵みをいただいて造る奥入瀬ビール。アウトドアやキャンプなど、自然に近い場所で自然にどっぷりと浸かって欲しい。何気ない日常で、身近な自然やその恵みに少しだけ想いを馳せて欲しい。人と人を繋ぐ、人と自然を繋ぐ、そのきっかけをお届けします。

### 今後の事業展開

A-WORLDは、旧奥入瀬麦酒館及び旧味噌館の利活用を進めるため、リニューアル工事を行っており、5月下旬にグランドオープンする予定です。

(旧奥入瀬麦酒館)

#### OIRASE BEER Brewery & Restaurant



奥入瀬ブルワリーでのビール製造・販売  
石窯を使ったブルワリーレストラン

(旧味噌館)

#### あら、りんご。青森ファクトリー



青森りんごの専門店「あら、りんご。」  
青森製造拠点（ファクトリー）、カフェ・ショップ

### 株式会社 A-WORLD

十和田市による民営化手続きにおいて、株式会社ワールド・ワンが運営事業者として採択され、その後同社が100%出資する現地法人として設立。

本社 青森県十和田市奥瀬堰道 39-1

代表取締役 古里宣光

社員数 20名予定（5/1付、アルバイト含む）

事業内容 ①奥入瀬ブルワリー（ビール製造）

②ブルワリーレストラン（石窯、アウトドア料理）

③あら、りんご。青森ファクトリー（りんご焼菓子等の製造）

④あら、りんご。青森ファクトリーショップ（焼菓子等の販売、イートインカフェ）

### 株式会社ワールド・ワン

本社 兵庫県神戸市中央区下山手通 2-13-3 建創ビル 7階

代表取締役 河野圭一

社員数 354名（4/1付、アルバイト含む）

事業内容 飲食店運営、あら、りんご。運営、食品製造・加工、通販事業、流通事業

《本件に関する問い合わせ先》 株式会社 A-WORLD 古里宣光（ふるさとのりみつ）  
090-9632-8506 nori.furusato@world-one-group.co.jp